

選曲委員各位

大佐公演選曲会議録

令和4年4月9日（土）21:15～22:10 zoomにて。

参加者：菊池、下山、片山、大西、月本、瀬尾、澤田、原田、浅野

議事録（概要）

選曲委員長から「未完成」「エグモント」など打楽器等が少なく、最近取組んでいない曲をしたらどうかと提案があったが、打楽器を制限すると選曲が限られること、公民館長の希望に沿えないこと、また、明るい曲が適当であるなどの意見が出され、打楽器は3人以内、ハープがあっても他で代用又は省くことができる曲を検討することとした。

なお、楽器運搬等の経費は別途、主催者とインペクで協議することとし、予算が許せばハープの運搬も考えられる。ハープを見せることも喜ばれるのではないかという意見もあった。

・シンフォニーは全楽章とせず、小学生が聴いたことのある有名な楽章単位とし、その他にも5分から10分程度の小曲を寄せ集め、できればストーリー性のあるプログラムとする。

・チャイコフスキーなどロシア人作曲家を敢えて避けることはしない。

・11月20日は時期的にアンダーソンの曲などクリスマスの曲もありではないか。

・たたら製鉄や大佐山パラグライダーにちなんだ「もののけ姫」や「風の谷のナウシカ」は喜ばれるのではないか。

（協議結果）

今回の協議を踏まえて各選曲委員がプログラム案を考え、4月11日（月）の練習時に選曲委員長に提出する。その意見を選曲委員長とコンマスが取りまとめて次回の選曲委員会に案を提出することとした。

以上